System Resource Report Pack

バージョン 4.0

リリースノート

System Resource Report Pack リリースノート

ご注意

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 当社は、本書に関して特定目的の市場性と適合性に対する保証を含む一切の保証をいたしかねます。
3. 当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害または結果損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本製品パッケージとして提供した本書、CD-ROM などの媒体は本製品用だけにお使いください。プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

本書には著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。
All rights are reserved.

Restricted Rights Legend.
All rights are reserved. No part of this material may copied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Hewlett-Packard Company. The information contained in this material is subject to change without notice.

Use, duplication or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.227-7013 for DOD agencies, and subparagraphs (c)(1) and (c)(2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights clause at FAR 52.227-19 for other agencies.

HEWLETT-PACKARD COMPANY
United States of America

Copyright Notices.
© Copyright 2004 Hewlett-Packard Company, all rights reserved.
Reproduction, adaptation, or translation of this material without prior written permission is prohibited, except as allowed under the copyright laws of the United States.

商標
Microsoft®、Windows®、MS Windows®、および Windows NT®は、米国 Microsoft Corporation の米国における登録商標です。その他の製品名は、それぞれの商標またはサービスマーク所有者の財産であり、これによって承認されています。

目次

範囲 4

関連ドキュメント.....4

パッケージの概要..... 5

使用上の注意 5

パッケージの履歴 6

このリリースでの機能強化 7

バグ修正 7

既知の問題 8

インストールと設定 9

依存関係.....9

デモパッケージ.....9

テクニカルサポート..... 10

範囲

このドキュメントは System Resource Report Pack バージョン 4.0 のクイックスタートガイドとして利用できます。現時点での最新の機能強化、バグ修正、および既知の問題について説明しています。このドキュメントで説明していないトピックについては、下記のドキュメントを参照してください。

関連ドキュメント

1) 『System Resource Report Pack 4.0 ユーザーガイド』

2) 『OV Reporter/System Resource Migration Tool User Guide』

3) 『Common Property Tables 3.5 ユーザーガイド』

パッケージの概要

System Resource Report Pack 4.0には、OVPI用のレポートテンプレートと処理ディレクティブ一式が納められています。System Resources 4.0をインストールすると、次のメトリックの統計値を要約および集計するようOVPIが設定されます。

1. CPU使用率
2. メモリー使用率
3. ファイルシステム使用率
4. スワップ領域使用率
5. プロセス数
6. 実行キューの長さ
7. ページアウト数
8. システムの可用性
9. インベントリ
10. トランザクションの詳細
11. アプリケーションの詳細
12. システムごとの、CPU、プロセス、ディスク、ネットワークインタフェース、および論理ボリュームの詳細

注記: 論理ボリュームデータはエージェントがアクティブなときだけ記録されます。エージェントがアクティブでない場合は、論理ボリュームデータはレポートに含まれません。

System Resource 4.0用に作成されたデータパイプをインストールすると、特定の間隔でデータを収集するようOVPIが設定されます。次のデータパイプが提供されています。

- RFC1514 Datapipe
- System Resource OVPA Datapipe 2.5

System Resources 4.0には、デバイスのしきい値設定を変更するためのフォームも含まれています。

使用上の注意

System Resources 4.0を分散環境にインストールする際に必要となる、各レポート、変更フォーム、障害しきい値、およびファイル変更の内容については、『*System Resource Report Pack 4.0ユーザーガイド*』を参照してください。

System Resources 4.0のプロパティ情報はCommon Property Tablesからのものです。カスタマ情報や場所情報をレポートに含める必要がある場合は、Common Property Tablesを使用してSystem Resources 4.0を準備する必要があります。サービスプロバイダでレポートをカスタマと共有する必要がある場合は、準備は必須です。System Resources 4.0に付属のフォームを使用して、システム使用率とファイルシステム使用率のしきい値を変更できます。

パッケージの履歴

バージョン	変更の概要
1.0	初回リリース RFC1514 Datapipe Sybase のサポート
2.0	OVPA Datapipe 1.0 を追加
3.0	OVPI オブジェクトマネージャのサポートを追加 変更フォームを追加
4.0	OVPA Datapipe 2.0 を追加(RNS 5.0、2004 年 3 月) OVPA Datapipe 2.5 を追加(RNS 6.0、2004 年 8 月) Oracle のサポート OV Reporter/SR Migration Tool レポートを修正(下記を参照) 新しいレポートを追加(下記を参照)

このリリースでの機能強化

1. System Resources 4.0ではOVPA Datapipeバージョン2.5がサポートされています。OVPA Datapipeバージョン2.0によって収集された、アプリケーション、トランザクション、グローバル、システム可用性の各メトリックを格納するように、ベース/レートテーブルが拡張されています。

2. CPU、ディスク、論理ボリューム、ネットワークインタフェース、プロセスの各サブパッケージについて、サブフォルダが新たに追加されています。これらのサブパッケージは、CPU、ディスク、論理ボリューム、ネットワークインタフェース、プロセスの各詳細について、システムごとのレポートを提供します。

3. System Resources 4.0にはOV Reporter/System Resource移行パッケージが含まれています。

4. 例外の詳細がレポートに追加されています。

5. 使用率レポートと予測レポートが改善されています。

6. トランザクションの詳細レポートとシステム可用性レポートが追加されています。

7. Oracleがサポートされています。

バグ修正

バージョン	バグ番号	説明
4.0	**ROSmm36178**	冗長な収集により、System Resource サブパッケージに対する一意制約違反が発生していました。バージョン 4.0 ではこの問題は修正されています。
3.0	N/A	N/A

既知の問題

なし。

インストールと設定

パッケージマネージャを使用して、System Resources 4.0をインストールします。インストールに関するヘルプが必要な場合は、『System Resource Report Pack 4.0ユーザーガイド』を参照してください。ユーザーガイドでは次のトピックについて説明しています。

- インストール(新規インストールとアップグレードインストール)
- 分散環境でのサーバーの設定
- プロパティインポートファイル
- 変更フォーム

依存関係

System Resources 4.0 の必要条件は次のとおりです。

- OVPI 5.0
- Common Properties Report Pack 3.5

System Resources 4.0 は次のサブパッケージに依存しています。

- SR_LV
- SR_PROC
- SR_NetIf
- UPGRADE_SR_CPU_10_15
- UPGRADE_SR_DISK_10_15

デモパッケージ

パッケージのインストール中、デモパッケージをインストールするオプションを選択できます。デモパッケージ内のレポートは対話形式で、テーブルはグラフにリンクされているため、レポートのパラメータやビューのオプションを体験することができます。デモレポートのデータは静的なものであり、時間が経過しても変更はされません。

テクニカルサポート

次の HP OpenView の Web サイトを参照してください。

http://www.hp.com/managemensoftware/

このサイトには、HP の提供する製品、サービス、サポートについてのお問い合わせ先や詳細が掲載されています。[サポート]をクリックすると HP OpenView のサポートページに移動します。このページから次の情報を参照できます。

- 製品マニュアル
- トラブルシューティング
- ソフトウェアパッチ
- 問題報告
- トレーニング